

授業科目 (ナンバリング)	統計学 (AD113) (国際観光学科・社会福祉学科・健康栄養学科)			担当教員	神谷 誠太郎		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	1年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ ラーニング の類型
自然科学・社会科学・人文科学などの諸科学分野における現象の実態や動向を解明するためには、実験・調査・観察などの何らかのデータ収集が行われる。このような種々のデータを的確に取り扱い、その結果を合理的に解釈するための手段として、統計学は必要不可欠なツールである。本講義の目的は、統計学の基礎的事項を修得するとともに、具体的な例題や演習問題を解くことで筋道を立てた物の見方や自分達を取り巻く社会における統計の活用法を修得することである。							④⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	統計の基礎的事項を修得し、統計処理を行う上での注意点や状況に応じた統計処理手法を説明することができる。				・課題レポート ・定期試験	20% 40%	
情報収集、分析力	与えられた統計データから必要な情報を読み取り、そのデータを基に適切な統計量を算出することができる。				・課題レポート ・定期試験	10% 30%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>規定の出席回数を満たしていることが前提条件で、課題レポート30%と定期テスト70%の割合で評価する。</p> <p>【課題レポート】講義ごとにそれまでの講義内容を問うレポートを課し、別の講義中にそのフィードバックを行う。講義に関する質問や要望を書き込んでおけば、次回の講義時に回答する。</p> <p>【定期試験】講義中に取り上げた演習問題や課題レポートを中心に出题するが、数値等はそのままではない。基本概念や基礎的統計量の計算方法、統計的な物の見方に対する理解度を問う。</p>							
授業の概要							
<p>授業は教科書に沿った講義形式で行うが、演習形式を多く取り入れる。単なる講義内容の聞き流しでは理解は難しいため、実際のデータを用いて周囲とディスカッションやグループワークをすることで、統計学の基礎的事項を修得する。講義では電卓（関数電卓が望ましいが、普通の電卓でも問題ない。）を使用するので、各自で用意して下さい。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は180分とする。授業中の質問はレスポンスを用いて行う。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書（指定図書）：『新・涙なしの統計学』 D.ロウントリー 著、加納悟 訳、新世社 参考書：『マンガでわかる統計学』 高橋信 著、オーム社 『らくらく図解 統計実力問題集』 菅民朗 著、オーム社</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>情報化社会において、統計学の基礎的教養を学ぶことは将来にとって大きな武器となります。統計学では「数値」の扱いが必要となるため、本講義には数式が出てきますが、四則演算ができれば多くのことは理解できます。演習問題を行いますので、十分に復習を行って下さい。講義を通じて、統計の目で物事を眺めることを学んでいきましょう。質問は随時対応しますので、薬学研究棟3階(P304 研究室)を訪ねて下さい。(メールでも受け付けますが、「統計学の質問」など要件がわかる件名を必ず記載して下さい)。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	平均	代表値（平均値、中央値、最頻値） 平均の種類（相加平均、相乗平均、調和平均）	配布資料 p3～23 を読み、 代表値に関する内容を整理すること
2	分散	分散、標準偏差	配布資料 p24～53 を読み、 分散、標準偏差に関する内容を整理する
3	事象	和事象、積事象、余事象、排反事象、乗法定理	配布資料 p57～81 を読み、 事象に関する内容を列挙し、整理する。
4	確率の基礎	確率分布、加法定理	配布資料 p85～93 を読み、 確率分布に関する疑問点を整理する 復習として課題レポートを提出する。
5	確率変数①	確率変数の期待値	配布資料 p94～101 を読み、 期待値に関する疑問点を整理する 復習として課題レポートを提出する。
6	確率変数②	確率変数の分散	配布資料 p94～101 を読み、 期待値、分散に関する疑問点を整理する
7	順列、組合せ	順列、組合せ	配布資料 p108～111 や高校の教科書を読み、 順列、組合せについて調べる。
8	二項分布	代表的な確率分布（正規分布、二項分布など）	配布資料 p112～115 を読み、 二項分布に関する疑問点を整理する
9	様々な分布	正規分布、変曲点、確率密度関数	配布資料 p116～129 を読み、 多種の分布に関する疑問点を整理する 復習として課題レポートを提出する。
10	仮説検定①	仮説、危険率、有意水準、	配布資料 161～167 を読み、 危険率に関する疑問点を整理する
11	仮説検定②	帰無仮説	配布資料 p168～175 を帰無仮説に関する疑問点を 解消する。復習として課題レポートを提出する。
12	推定①	母集団、標本、点推定	配布資料 p133～p145 を読み、 点推定に関する疑問点を整理する
13	推定②	区間推定、信頼区間	配布資料 p146～p155 を読み、 区間推定に関する疑問点を整理する
14	相関	相関図	配布資料 p181～p199 を良く読み、 相関図に関する疑問点を整理し、 解消する。
15	まとめ	第 1～14 回の講義の総括	講義の総括として演習を行う
16	定期試験	筆記試験	

注) 講義の内容や順番は、理解度と進行状況によって変更する場合があります。